

(様式1)

令和4年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 015	提案機関名 (一社) 神奈川県園芸協会
要望問題名 ウメ優良品種“6-1”現地適応性試験の実施	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模(面積、数量等) 】 優良品種“6-1”の研究について、有望品種として期待していますので、今後も引き続きお願いします。 また、各地に現地試験地域を広げるとともに、現地試験での試験情報の提供をお願いしたい。	
解決希望年限	①1年以内      ②2～3年以内      ③4～5年以内      ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	①農業技術センター   ②畜産技術センター   ③水産技術センター   ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名 農業技術センター	担当部所 生産技術部果樹花き研究課 北相地区事務所研究課
対応区分	①実施   ②実施中   ③継続検討   ④実施済   ⑤調査指導対応   ⑥現地対応   ⑦実施不可
試験研究課題名 (①、②、④の場合) I かながわらしい地産地消を推進するための技術開発 1 新たなかながわ特産品の開発 イ 果樹の新品種育成 (ア)ウメの新品種育成 キ 北相地域の特産品の開発 (キ)梅新品種(系統6-1)の北相地域への栽培適性の検討	
対応の内容等 上記試験研究課題の中で、足柄地区事務所、横浜川崎地区事務所と連携して現地試験を実施していますので、試験研究結果については、今後、情報提供します。また、令和2年度から北相地区事務所においても栽培適応性の検討を実施しています。	
解決予定年限	①1年以内      ②2～3年以内      ③4～5年以内      ④5～10年以内
備考	